

---

# 第1回富岩運河環水公園 駐車場整備運営方針検討委員会資料

令和6年11月11日  
富山県

駐車場の現状と課題

委員会の目的と本日の検討事項

検討 1. 駐車場有料化の考え方 (案)

検討 2. 民間活力導入による、料金体系と  
事業手法例

今後のスケジュール

## 駐車場の現状と課題



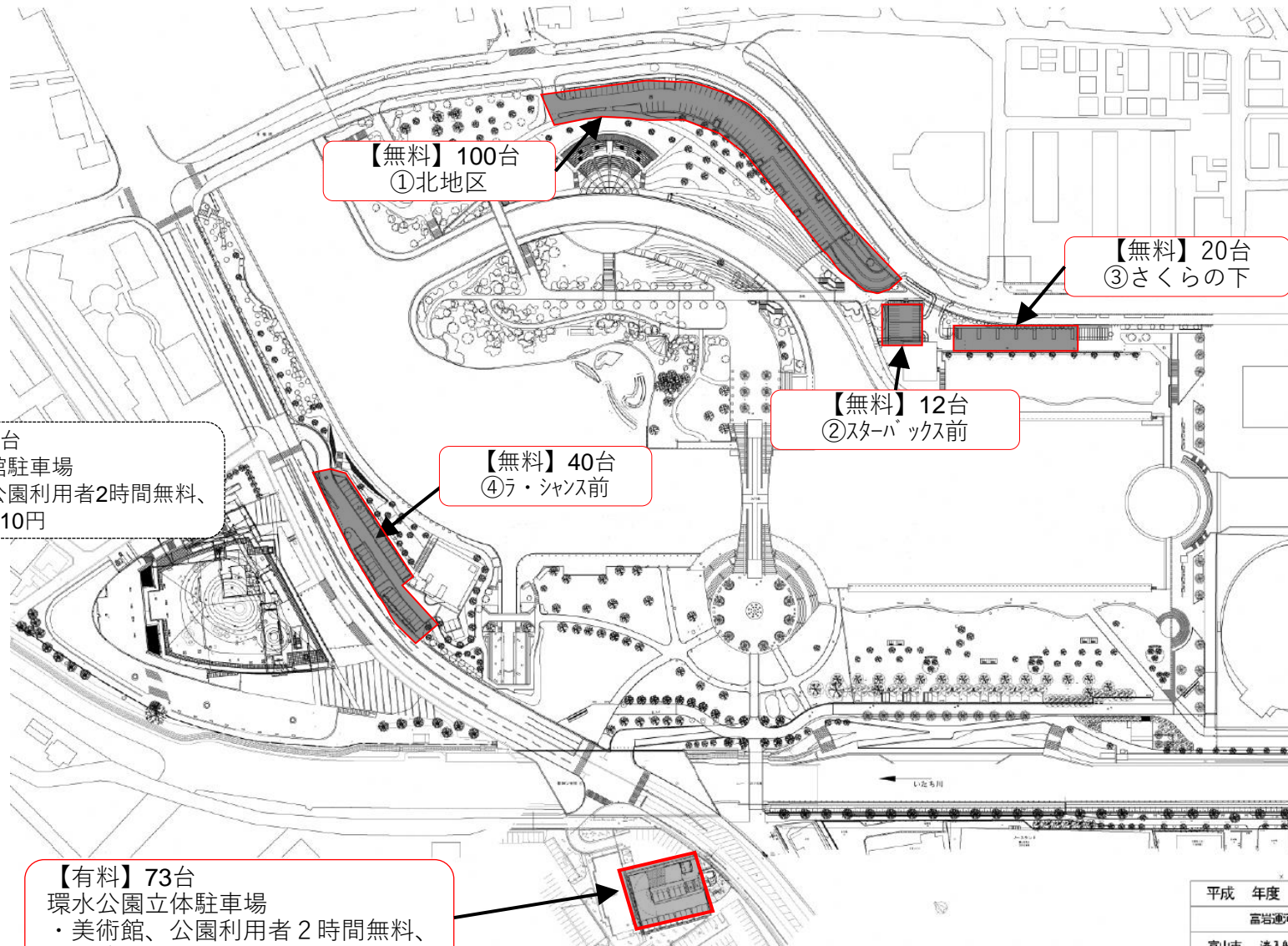
<北地区駐車場の混雑状況>



<スガ前駐車場の混雑状況>

- 現在 4 か所の無料駐車場（計172台）
- 平日、休日を問わず慢性的に駐車場が不足
- 長時間駐車や公園利用者以外の駐車も散見

# 富岩運河環水公園内の駐車場



# 令和5年富岩運河環水公園駐車場利用実態調査

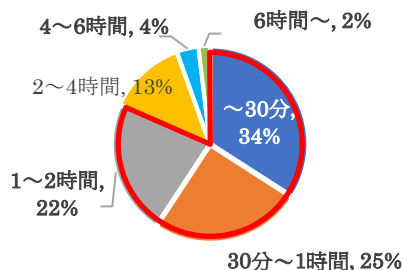
- 調査期間：令和5年9月26日(火)～11月3日(金) 39日間
- 調査内容：A Iカメラによる利用状況調査（4箇所）及びアンケート調査

## ① A Iカメラによる調査結果概要

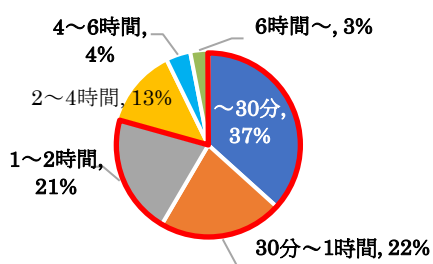
### (1) 駐車場滞在時間

- ・ 利用者の約8割が2時間以内（太枠内）

<平日>



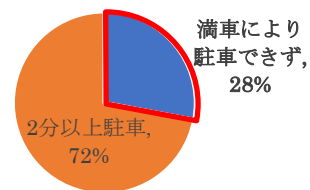
<休日>



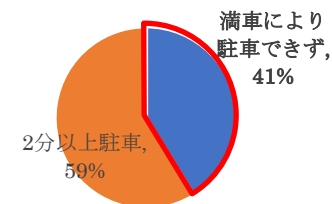
### (2) 満車による駐車不能台数の割合

- ・ 休日は約4割が満車により駐車できず（太枠内）

<平日>



<休日>



※滞在時間が2分以下の車両を満車による駐車不能と判断

- ・ 2時間以内の利用が約8割、一方で6時間以上の長時間駐車が、全体の2～3%
- ・ 平日約3割、休日約4割の車が、満車により駐車できず

- ・ アンケート調査で回答があった公園以外の目的地  
富山駅、富山駅周辺施設、親水広場、とやま自遊館、サンフォルテ、富山市総合体育館、赤十字病院、通勤・通学



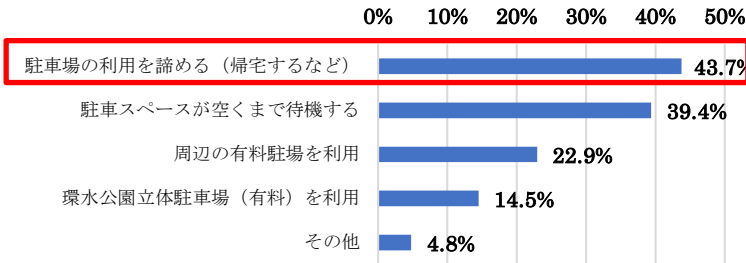
# 令和5年富岩運河環水公園駐車場利用実態調査

- 調査期間：令和5年9月26日(火)～11月3日(金) 39日間
- 調査内容：AIカメラによる利用状況調査（4箇所）及びアンケート調査

## ② アンケート調査結果概要 ※回答数 n=738

### (1) 満車時の行動

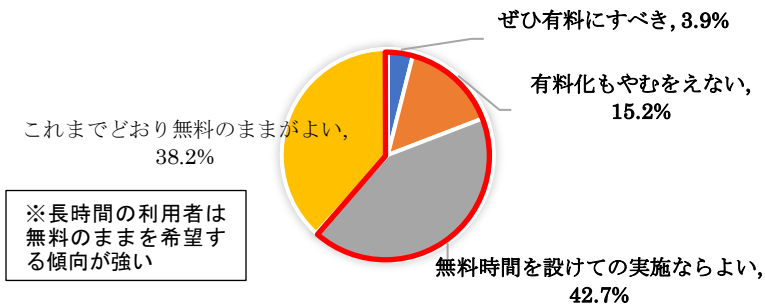
- ・ 約4割が利用を諦めている（太枠内）



※複数回答のため、合計は100%とならない。

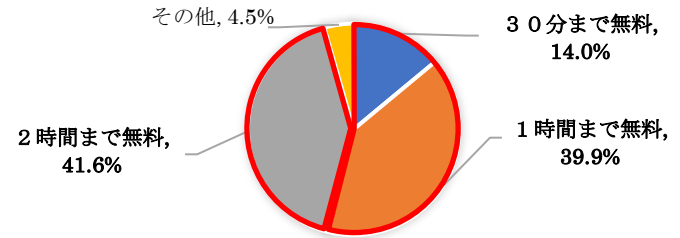
### (2) 有料化に対する意見

- ・ 6割以上が有料化に理解（太枠内）



### (3) 有料化の際の無料時間

- ・ 無料時間が30分から1時間迄を希望が 54%
- ・ 同 2時間迄を希望が 42%



### 有料化に理解ありとする意見

- ・ 平日の日中に駐車場が満車というのは異常。観光客を含め公園利用者が利用しやすい環境を作るべき。
- ・ 駐車待ちの車列が危険。道路通行の妨げになっている。
- ・ 公園や駐車場の管理費に必要だと思う。

### 無料のままが良いとする意見

- ・ ふらっと気軽に寄れる場所が、この公園なので、**有料にされると足をあまり運ばなくなる**と思う。

□ 駐車場の現状と課題

□ **委員会の目的と本日の検討事項**

検討1. 駐車場有料化の考え方（案）

検討2. 民間活力導入による、料金体系と  
事業手法例

□ 今後のスケジュール

# 委員会の目的と本日の検討事項

本委員会は、**駐車場有料化を前提に、駐車場利用実態調査や民間事業者の意見などを参考に、公園利用者が利用しやすく、効率的な管理運営となる、駐車場の整備運営方針を検討する。**

検討 1. 駐車場有料化の考え方（案）

検討 2. 民間活力導入による、料金体系と事業手法例



□ 駐車場の現状と課題

□ 委員会の目的と本日の検討事項

**検討 1. 駐車場有料化の考え方 (案)**

検討 2. 民間活力導入による、料金体系と  
事業手法例

□ 今後のスケジュール

# 駐車場有料化の考え方（案）

## ① 「公園利用者のための駐車場」

⇒ 目的外利用や長時間利用を抑制

⇒ 公園を訪れる多くの方々が利用できる駐車場

## ② 「民間活力導入による効率的な管理運営」

⇒ 民間事業者のノウハウを生かした駐車場運営

## ③ 「駐車場利用者の利便性向上」

⇒ IT技術を活用した情報発信等

□ 駐車場の現状と課題

□ 委員会の目的と本日の検討事項

検討 1. 駐車場有料化の考え方 (案)

**検討 2. 民間活力導入による、料金体系と  
事業手法例**

□ 今後のスケジュール

# 富岩運河環水公園周辺の駐車場と駐車料金



# 富岩運河環水公園周辺の駐車場と駐車料金

番号	区分	駐車場名	駐車台数	設置	料金体系		事業手法	
					無料時間	料金		
①	公共	富山県美術館駐車場	103台	県	なし (利用者2時間無料)	30分毎 110円	指定管理者制度	
②		環水公園立体駐車場	73台	県	なし (利用者2時間無料)	30分毎 110円	指定管理者制度	
③		富山市総合体育館駐車場	274台	市	なし (利用者2時間無料)	最初の1時間330円 30分毎 110円	指定管理者制度	
※ただし、体育館改修後の料金はコンセッション事業者の裁量による								
④		富山赤十字病院駐車場	401台	法人	30分 (外来患者4時間無料)	1時間毎 100円	直営方式	
⑤	とやま自遊館駐車場	180台	県・市	なし (宿泊会利用者無料) (ランチ2時間無料)	最初の1時間 330円 8～22時 30分毎 110円 22～8時 30分毎 60円	直営方式		
⑥	民間	富山北モータープール	540台	民間	—	8～20時 最初の30分220円 以降30分毎110円 20～8時 最初の2時間330円 以降2時間毎110円	—	
⑦		NPC24H富山牛島本町1丁目	47台	民間	—	1時間毎 100円 ※月～金 最大24H 600円 ※土日祝 最大24H 700円	—	
⑧		システムパーク牛島町	29台	民間	—	20分毎 100円 ※最大12H 700円	—	
⑨		システムパーク牛島町No.2	33台	民間	—	20分毎 100円 ※最大24H 700円	—	

# 令和6年民間事業者ヒアリング調査

**対象事業者：**大手・地元の駐車場を運営する5民間事業者

**調査目的：**環水公園駐車場の有料化に向け、関心度や一定の無料時間を設けたうえでの採算性などについて聞き取りを行った。

## ① 駐車場運営の関心度

	A社	B社	C社	D社	E社
関心度	参画の意欲は低い	強い関心がある	強い関心がある	関心がある	強い関心がある

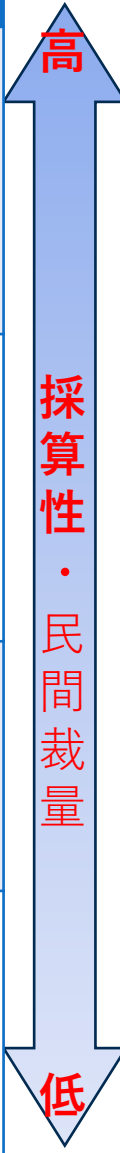
## ② 一定の無料時間を設けることへの意見

	A社	B社	C社	D社	E社
一定の無料時間についての意見	採算が見込めない可能性が高い	無料時間は無い方が良い	最近は課金への抵抗はない	無料時間はできるだけ短く若しくはなし	無料時間は導入しない方が良い
無料時間1時間の採算性	—	1時間は妥当 ○	—	いけるかどうか △	ぎりぎりのライン △
無料時間2時間の採算性	厳しい ×	—	—	難しい ×	とても厳しい ×

# 想定される料金体系と事業手法例

料金体系	特徴・課題
<b>有料</b> (無料時間なし)	<ul style="list-style-type: none"> <li>完全有料化は公園利用者の理解が得られにくい</li> </ul>
<b>1時間無料</b> 以降30分ごとに課金 ※土日を30分無料とするケース含む	<ul style="list-style-type: none"> <li>回転率が上がる</li> <li>管理・運営費を駐車料金で賄う</li> <li>県美術館との料金差が生じる</li> </ul>
<b>2時間無料</b> 以降30分ごとに課金	<ul style="list-style-type: none"> <li>2時間無料では<b>混雑状況に変化がみられない恐れ</b></li> <li>赤字分を県又は指定管理料(県負担)により補填</li> <li>県美術館と同じ</li> </ul>

類型	事業手法
i	<b>設置許可①</b> (県都市公園条例7条) <ul style="list-style-type: none"> <li>施設整備⇒民間事業者</li> <li>管理運営⇒民間事業者</li> <li>駐車料金⇒民間事業者の収入</li> <li>民間事業者は県へ土地使用料を支払う</li> </ul>
ii	<b>設置許可②</b> (県都市公園条例7条) <ul style="list-style-type: none"> <li>施設整備⇒民間事業者と県</li> <li>管理運営⇒民間事業者</li> <li>駐車料金⇒民間事業者の収入</li> <li>土地使用料は減免(一部or全額)</li> </ul>
iii	<b>指定管理者制度</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設設備⇒県</li> <li>管理運営⇒指定管理者</li> <li>駐車料金⇒指定管理者の収入</li> </ul>
iv	<b>県直営</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設設備⇒県</li> <li>管理運営⇒県(民間への業務委託)</li> <li>駐車料金⇒県の収入</li> </ul>





□ 駐車場の現状と課題

□ 委員会の目的と本日の検討事項

検討1. 駐車場有料化の考え方（案）

検討2. 民間活力導入による、料金体系と  
事業手法例

□ 今後のスケジュール

## 令和6年度

9月～10月 民間事業者及び周辺施設管理者ヒアリング

**11月 今回 「第1回整備運営方針検討委員会」 の開催**

⇒ 第1回の意見を基に方針案を作成

**1月 「第2回整備運営方針検討委員会」 の開催**

⇒ 方針案を基に議論

**3月 「第3回整備運営方針検討委員会」 の開催**

⇒ 整備運営方針の決定、公表